西眼科病院創立88周年



西眼科だより第24巻4号

(季刊誌) 2022 年 12 月発行 編集責任者: 倉橋美雪

Nishi Eye Hospital



医療法人仁志会 西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26



≥学術発表&眼科研究会

●第 14 回 西眼科病院 大阪国際眼科研究会 11月18日(金)

演題:**硝子体手術の過去と現在** 北岡 隆 教授(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科眼科)のご講演 最新の黄斑円孔術後の視力や視機能についての詳細なデータを示していただきました。



北岡 隆 教授



西眼科病院 8 階研修室

●第 40 回 ESCRS(ヨーロッパ白内障屈折矯正手術学会) 9月 16-20 日



第 40 回 ESCRS はイタ リア・ミラノ で開催されま したがコロナ

禍のため昨年に引き続きインターネット 配信となりました。写真はズームミーティ ング・世界各国の審査員(11名)による最 優秀学会ビデオ賞・ 選考会の様子(7月)。



●第 37 回 JSCRS(日本白内障屈折矯正手術学会) 6月 24-26 日

演題: **多焦点眼内レンズの現況と展望について** 西 悠太郎(西眼科病院)

第 37 回 JSCRS 学術総会(国立京都国際会館)教育セミナーにおいて、悠太郎先生は多焦点眼内レンズの最新エビデンスについて講演を行いました。



悠太郎先生(右から2人目)

●第76回 日本臨床眼科学会 東京国際フォーラム 10月13-16日

演題: Pachychoroid-Spectrum Diseases (PSD)における血流動態の流体力学的解析 西 起史(西眼科病院)・安川 カ 教授(名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学)



PSD とは漿液性黄斑浮腫、脈絡膜血管の透過性亢進、拡張、脈絡膜の肥厚など多岐にわたる一連の症状・所見を有する網脈絡膜の疾患で、その原因や病理機序は尚不明である。当院長は一般講演において物理学の流体力学の数式(ベルヌーイの定理)を、これら所見にあてはめ、首尾一貫した病理機序の新説を提唱しました。聴衆の関心は高く、質疑応答では予定終了時刻を過ぎても白熱した議論が繰り広げられました。

●多焦点眼内レンズ・屈折矯正 無料説明会のご案内

予約不要

10:00 開始 ■ ICL (眼内コンタクトレンズ)

西眼科病院1階待合室にて開催

- オルソケラトロジー
- 近視抑制治療 (マイオピン)

11:00 開始 ● 多焦点眼内レンズ (フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術)

ご興味のある方はこの機会に是非ご家族やお友達とご参加ください。

開催日: 2023年 1月14日(土)·2月4日(土)·3月4日(土)

●特殊·専門外来

●白内障/屈折矯正外来(フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術・多焦点眼内レンズ・ICL(眼内コンタクトレンズ)・オルソケラトロジー・マイオピン点眼)●角膜外来(角膜疾患全般・角膜移植(PKP/DSAEK/DALK)・羊膜移植・円錐角膜・角膜クロスリンキング・PTK)●ぶどう膜炎外来●網膜硝子体外来(メディカルレチナ・サージカルレチナ)●緑内障外来●涙道外来(チュービング・DCR)●眼瞼・眼形成外来(内反症・眼瞼下垂等)●ドライアイ外来●ロービジョン外来●小児眼科外来(斜視・弱視等)●神経眼科外来

基本理念のもと、当院は常日頃からスタッフ全員で症例の共有を行い患者さんにとっての最適解を選択しております